



2022年3月

TOKYO CUSTOMS NARITA AIR CARGO SUB-BRANCH
東京税関成田航空貨物出張所

成田空港貨物取扱量

総取扱量が18カ月ぶりに減少

概要

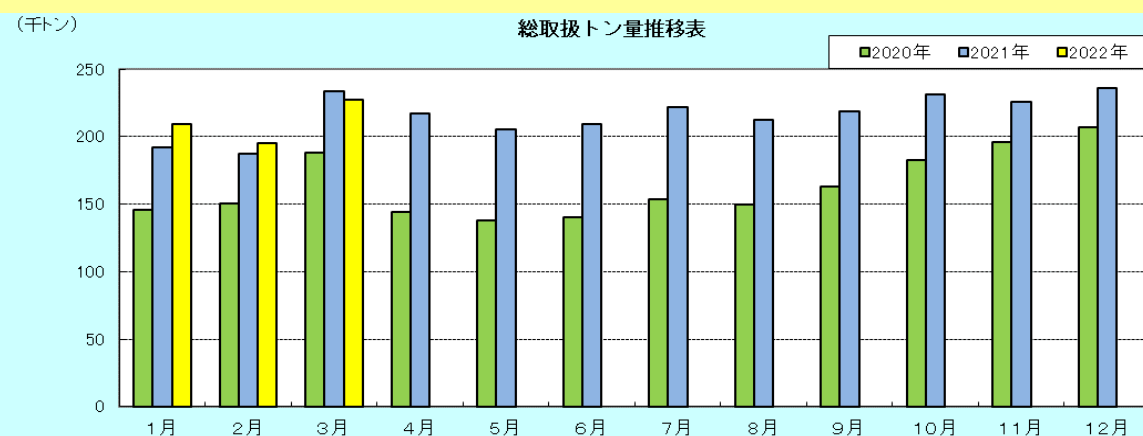
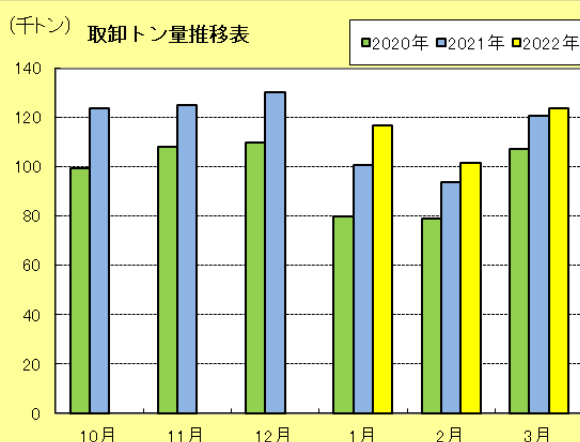
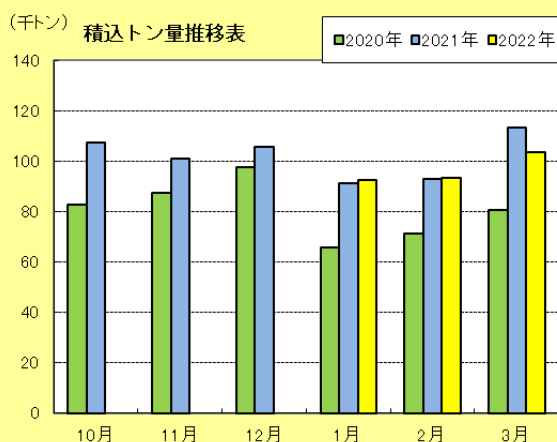
2022年3月の成田空港における国際航空貨物取扱量は、

総取扱量 227,150トン (対前年同月比 2.9%減)

積込量 103,514トン (同 8.7%減)

取卸量 123,636トン (同 2.6%増)

となり、対前年同月比でみると総取扱量、積込量は18カ月ぶりにマイナス、取卸量は18カ月連続でプラスとなった。



1. 本資料を他に転載するときは、東京税関（成田航空貨物出張所）の資料による旨を注記してください。
2. 本資料の問い合わせは、東京税関成田航空貨物出張所通関総括第2部門（TEL0476-32-6116）までお願いします。

地域別通関動向

● 輸出量

成田空港から輸出された貨物量を通関地域別にみると、

成田地域通関 27,075トン(対前年同月比 **11.3%減**、シェア 35.5%)

その他地域通関 49,187トン(同 **7.5%減**、同 64.5%)

となり、成田地域通関分は3ヵ月連続で、対前年同月比がマイナスとなった。

● 輸入量

成田空港で輸入された貨物量を通関地域別にみると、

成田地域通関 78,938トン(対前年同月比 7.7%増、シェア 82.9%)

その他地域通関 16,337トン(同 8.8%増、同 17.1%)

となり、成田地域通関分は18ヵ月連続で、対前年同月比がプラスとなった。

仮陸揚貨物動向

仮陸揚貨物を積込、取卸別にみると、

積込量 27,252トン(対前年同月比 **8.2%減**)

取卸量 28,361トン(同 **11.9%減**)

となり、積込量は12ヵ月ぶりに、取卸量は3ヵ月ぶりに前年同月比がマイナスとなった。(シェア 24.5%)

生鮮・ドライ取卸貨物動向

2022年3月の成田空港で輸入された貨物(成田地域通関分)を生鮮貨物、ドライ貨物別にみると、

生鮮貨物 10,352トン(対前年同月比 **4.1%減**、シェア 13.1%)

ドライ貨物 68,586トン(同 9.7%増、同 86.9%)

となり、ドライ貨物は18ヵ月連続で、対前年同月比がプラスとなった。

生鮮貨物は、果物(対前年同月比**45.7%減**)、植物(同**13.1%減**)等の減少により、2ヵ月連続でマイナスとなった。

成田空港取卸貨物の生鮮・ドライ貨物の内訳

	2022年3月			2021年3月		
	トン	前年同月比	構成比	トン	前年同月比	構成比
成田空港輸入貨物量	78,938	107.7%	100.0%	73,296	119.4%	100.0%
生鮮	10,352	95.9%	13.1%	10,794	104.4%	14.7%
ドライ	68,586	109.7%	86.9%	62,502	122.4%	85.3%